

コード	402070403
記入日	H24.5.16

課コード	115
課名	農林課
課長名	幹 保孝
担当者	古川 利久

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	高性能林業機械導入補助事業
----------	---------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 25 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	402	施策名称	農林業の振興	項コード	2
基本事業コード	40207	基本事業名称	林業の環境整備	目コード	2
事務事業コード	4020704	事務事業名称	林業組織強化事業費	細目コード	909
関連計画	法令・条例規則等		新上五島町林業振興奨励事業費補助金交付規則		

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 五島森林組合		(対象指標1) 1団体				
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
(全体計画) ・高性能林業機械導入補助金 →プロセッサ 1台 →タワーヤーダ 1台 →フォワーダ 1台	(平成23年度) ・五島森林組合が導入した高性能林業機械に対し補助金を交付した。 →プロセッサ 1台	補助金交付件数	1件	33.3%	補助金交付件数÷ 補助金申請件数	平成25年度
		補助金交付件数	1件	100%		平成23年度
		① (達成率分析)	五島森林組合からの取りまとめ申請があり、内容を確認し、補助金を交付した。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・林業の担い手である森林組合の安全性の向上、コスト面の大幅削減を図る。		搬出材積	250m ³	14.5%	搬出材積÷ 計画搬出材積	平成26年度
		搬出材積	250m ³	100%		平成23年度
		① (達成率分析)	高性能林業機械の稼働実績は計画以上に達成できた。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		22年度以前	23年度		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 件	3	1		1	1	1	1			
	②										
成果指標	① m ³	1,720	250		250	250	630	840			
	②										
総事業費 C (A+B)	千円	16,000	6,200		6,200	6,200	3,600	6,200			
直接事業費 A	千円	13,900	5,500		5,500	5,500	2,900	5,500			
人件費 B	千円	2,100	700		700	700	700	700			
内訳	従事職員数	人	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円									
	県補助金	千円									
	起債	千円									
	その他	千円									
一般財源	千円	16,000	6,200		6,200	6,200	3,600	6,200			

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	森林保全や林業者の経営安定化のために必要である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	間伐材の搬出の計画があり、今以上の稼働が必要になる。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	官公庁林の他、個人所有者林等の搬出をすることによって、更なる林業機械の有効活用が向上する。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	実績以上の効果があり、間伐計画量が増となる。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	他に手法がない。	

改善 (ACTION)

1 次 評 価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2 次 評 価	林業の担い手である森林組合の安全性の向上・間伐材の搬出などコスト面の削減を図るための支援である。
------------------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業 の方向性	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		このまま事業を継続				類似事業と整理統合
				事業内容を見直して事業を継続				事業の休止
				事業費を見直して事業を継続				事業の廃止

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。